

ご挨拶

JAHIS会長
ながほり いずみ
長堀 泉

(富士通Japan(株) 代表取締役社長)



一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会(JAHIS)会員の皆様には、平素よりJAHIS活動にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

JAHIS創立30周年記念特別号発刊にあたり、ご挨拶を申し上げます。

この度、JAHISは30周年を迎えることができました。これもひとえに、創立当初よりご尽力いただいた諸先輩方、環境の変化に対応しつつJAHISを発展させてきた会員の皆様、関係各位のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

創立以来、JAHISは保健医療福祉分野において、標準化された安全で高品質な情報システムの提供を目指し活動を続けてまいりました。この30年間、JAHISはヘルスケアICTの標準化を推進し、制定したJAHIS標準類は60を超え、ISOやDICOMなどの国際活動にも積極的に参画し、これらの普及啓発を通じて産業の健全な発展と健康で豊かな国民生活の維持向上に貢献してきました。JAHISが我が国のヘルスケア分野におけるICT化の進展に貢献できたのは、会員皆様の熱意と献身的な活動によるものです。

JAHISは、健康で豊かな国民生活を支える保健医療福祉情報システムの実現を目指して、「データ循環型社会の実現」をコンセプトに「JAHIS2030ビジョン」を掲げ、健康・医療・介護分野のデータを蓄積・循環し利活用することで、データ提供者である国民が利益を享受し、「健康で安心して暮らせる社会」を目指して邁進して

きました。しかしながら、ヘルスケアを取り巻く環境は常に変化しており、今後JAHISは高齢化社会への対応、AIやIoT技術の活用、サイバーセキュリティ対策、国際的な連携強化などの課題に積極的に取り組んでいく必要があります。政府・関係省庁は「データヘルス改革・医療DX」を強力に推進しており、これは国民一人ひとりが自身の健康情報を主体的に管理・活用していく、データ起点の大きな転換期であり、社会課題の解決と産業界の発展のために柔軟に適応していく必要があります。

JAHISが策定した「JAHIS2030ビジョン」では、個人から発生した健康・医療・介護のデータが、診療、診断、予防、健康管理、創薬、医療機器開発、ロボット開発、ヘルスケア政策等の方向性を決定するエビデンスとなり、そこから発生したサービスが個人に還元されるデータ循環型社会の必要性を訴えております。その中間点である2025年においては、全国医療情報プラットフォームがその基盤になりつつあると考えており、これからも日本のヘルスケアICTの未来を担うデータ循環型社会の実現に貢献していく所存です。

30周年を新たな出発点として、JAHIS創立時の理念を再確認し、今後もコンプライアンスを遵守しつつ、各省庁、関連学会等の関係団体と連携し、その実現に向けた活動を推進することで、更なる発展を目指してまいります。

今後とも、変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ご挨拶

監事

えんどう のりひと

遠藤 憲人

(株)医療情報システム 官公庁営業部 部長代理



JAHIS会員の皆様におかれましては、平素よりJAHISの活動にご理解、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。この度、監事を拝命いたしました遠藤でございます。就任にあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

JAHISでは、保健医療福祉情報システムを通じて健康で豊かな国民生活を支えることを目指し、「データ循環型社会の実現」をコンセプトに「2030ビジョン」を掲げています。このビジョンを実現するために、JAHISは各省庁、関係団体と連携しながら自らの役割を果たしていけるよう3つの取組みを行っております。1つ目は、国民が享受できるメリットと個人情報保護やコスト負担等のバランスを考慮した、実効的な制度・ルールやガイドライン等の「社会制度」制定への取組み、2つ目は、標準化された技術基盤の上に会員各社が独自の創意工夫で商品・サービスを展開し、多様なニーズに対応することができるようにするための「技術基盤」確立への取組み、そして3つ目は、財源や人材が適切に確保されるよう提言し、技術者の育成に寄与できるよう研修、セミナー、勉強会などの企画・実施を行っております。

これらの取組みを行っているJAHISの活動は、会員の皆様から頂戴している会費が主な財源であり、適切な資産管理の下、公正で効率的な予算執行が求めら

れるものでありまして、監事はそうした活動を担保するための職責を担っているものと身が引き締まる思いです。

小職は10年間金融機関に従事した後、20年余り病院情報システムの導入を推進して参りました。政府が推し進めている「医療DX令和ビジョン2030」はJAHISが掲げる「2030ビジョン」と同じ方向性の方針であり望ましい動きであると感じる一方、現場の医療機関やベンダの対応能力を超えて、政府が推し進めているようにも感じられます。そうした中でJAHISの担う役割は益々重要となっており、そうしたJAHISの活動に寄与できることにやり甲斐も感じている次第です。

JAHISの活動が、医療・福祉サービスの改革・生産性向上に繋がるよう力を尽くす所存ですので、今後とも、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。